

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● 抗BP180抗体(抗BP180NC16a抗体)/CLEIA (依頼コードNo.581)

受託開始日 2014年12月1日(月) 受付分より

抗BP180抗体は、類天疱瘡の代表的疾患である水疱性類天疱瘡患者血清中に存在し、病原性を有していると報告されています。水疱性類天疱瘡は、主に高齢者に見られ、慢性で痒みを有し、緊満性水疱と紅斑が混在多発することを特徴とします。

BP180において標的抗原となるのは、NC16aと呼ばれる細胞膜に最も近い部分に存在する蛋白質です。今回受託開始する抗BP180抗体/CLEIA法は、従来のEIA法に比べ、測定範囲の拡大と定量性向上により患者様本来の抗体価が把握できるものと期待されます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book

Google play

Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis  
Medical Station

## 受託要領

依頼コードNo.	581
統一コード	5G398-0000-023-052
検体必要量	血清 0.3mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2～4
検査方法	CLEIA法
基準値	9.0未満
単位	U/mL
報告桁数	小数第1位
検査実施料/判断料	270点/144点(免疫学的検査)

【測定法の参考文献】 吉田かおり, 他: 医学と薬学 70, 989-1000, 2013.

## EIA法(従来)とCLEIA法(新)の比較

### 抗BP180抗体

		EIA法(従来)		
		+	-	合計
CLEIA法 (新)	+	79	5	84
	-	8	17	25
合計		87	22	109

陽性一致率：90.8%  
陰性一致率：77.3%  
判定一致率：88.1%

\*当該検査の受託開始に伴い、抗BP180抗体/EIA法(項目コード:3081)は  
2015年3月31日(火)をもちまして検査受託を中止させていただきます。

### ご注意

「一部の症例において、従来試薬による測定値と新試薬による測定値の乖離が見られる場合があります。従来試薬から新試薬にまたがって病勢を測定値で評価される場合には十分に注意していただく」ように日本皮膚科学会より注意喚起が出されています。

詳細につきましては試薬メーカー(株式会社 医学生物学研究所)のホームページをご参照ください。  
[http://ivd.mbl.co.jp/news/2014/dsg\\_20140224.html](http://ivd.mbl.co.jp/news/2014/dsg_20140224.html)